八甲田山に関する TerraSAR-X 画像解析*

Analysis of TerraSAR-X images for Hakkodasan

防災科学技術研究所**

宇宙航空研究開発機構***

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention Japan Aerospace Exploration Agency

地震活動の活発化、膨張性の地殻変動が観測されている八甲田山について、最近の地表変化および地殻 変動を調査するため、TerraSAR-X(Xバンド合成開ロレーダー(SAR))データを用いた画像解析を実施した。 本解析で使用した TerraSAR-X データは、北行軌道から HH 偏波で観測されたものである。シーンセンターに おけるレーダー波の入射角は 39 度である(第1図に 2013/8/5 に観測された TerraSAR-X 画像を示す)。後方 散乱強度の変化を調査するため、2013/8/5 に観測された画像を緑と青に、他の各画像を赤に割り当てたカラ ー合成画像を作成した(第2図)。井戸岳の火口内・東山腹、大岳の北東・南山腹、硫黄岳の北東山腹に、 水たまりもしくは雪田の面積減少・消失によると考えられる散乱強度の増加が見られたが、地形変化を示すよう な顕著な散乱強度の変化は見られなかった。

次に、TerraSAR-X 画像を用いた SAR 干渉解析を試みたところ、2013/8/5 から 2013/8/27 の期間においては、 地殻変動を検出できる程の干渉性は得られなかった(第3図)。2013/8/27 以降においては干渉が得られたが、 ノイズレベルを超える有意な変化は検出されなかった(第4図)。GPS 観測から求められた Hinet 黒石観測点に 対する GEONET 黒石観測点の地殻変動においても有意な変化は見られず、TerraSAR-Xの SAR 干渉解析結 果はそれと整合的と言える(第5図)。

謝辞.本解析に使用した TerraSAR-X データの所有権はドイツ航空宇宙センター(DLR)が有するものであり、 宇宙航空研究開発機構(JAXA)と DLR との間で進められている、衛星を利用した災害監視に係る共同研究を 通じて配布されたものである。解析および図の作成においては、国土地理院の GNSS データおよび基盤地図 情報 10m メッシュ DEM を使用した。

- Taku Ozawa, Yousuke Miyagi
- *** 島田政信 Masanobu Shimada

^{* 2013}年11月26日受付

^{**} 小澤拓,宮城洋介



第1図 2013/8/5 に観測された TerraSAR-X 画像。緑線は第2図の範囲を示す。

Fig. 1 TerraSAR-X image on 5 Aug. 2013. Green box corresponds to image area of Fig. 2.



黄色矢印:散乱強度增加域

(R: 画像左上に表示 G,B:2013/8/5の画像)

- 第2図 TerraSAR-X画像から作成したカラー合成画像。黄色矢印は散乱強度が増加した地域を示す。
- Fig. 2 Color composite images generated from TerraSAR-X image. Yellow arrows represent areas where backscatter intensity changed.



- 第3図 TerraSAR-X 画像を用いた SAR 干渉解析結果。コンターは等高線を示す。(a) 2013/8/5-2013/8/16
 のペアから得られた干渉画像。(b) 2013/8/16-2013/8/27 のペアから得られた干渉画像。
- Fig. 3 SAR interferograms obtained from TerraSAR-X images. Thin curves show topographic contours. (a) Interferogram obtained from 2013/8/5-2013/8/16 pair. (b) Interferogram obtained from 2013/8/16-2013/8/27 pair.



第4図 (a)-(d) TerraSAR-X 画像から求めた地殻変動(衛星-地表間距離変化)。使用した画像の取得日は、 各画像の左上に示す。(e) (a)-(d)の線形近似から求めた衛星-地表間距離の変化速度(m/44 日)。

Fig. 4 (a)-(d) Slant-range change estimated from TerraSAR-X images. Observed dates of data pair are described in upper-left of each image. (e) Speed of slant-range change estimated from (a)-(d) by linear approximation.



第5図 GPS 観測による Hinet 黒石観測点に対する GEONET 黒石観測点の地殻変動時系列(2013/8/10-2013/9/28)。

Fig. 5 Crustal deformation time-series at GEONET Kuroishi station relative to Hinet Kuroishi station (2013/8/10-2013/9/28).